

耐震補強で地震に強い家をつくろう！

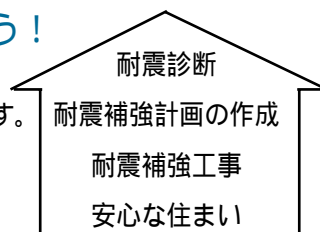
< 専門家が無料耐震診断を行います >

県耐震診断補強相談士が住宅を調査し、判定します。

対象 昭和56年5月以前に建てた木造住宅
(軸組工法)にお住まいの方

< 耐震工事などの費用を補助します >

地震による住宅やブロック塀などの倒壊、転倒などを防ぐため、住宅の耐震診断・木造住宅の補強計画・耐震補強工事の費用やブロック塀を撤去する場合の工事費用の一部を補助します(工事を行う前に申請が必要です)。



事業の区分	経費	区域	補 助 額
精密耐震診断 耐震補強計画 (1)	作成 費用	市内全域	木造で図面がある場合、事業の経費と基準額144,000円を比べて少ない金額(建物の構造や図面の有無によって額が違います)
耐震補強工事 (2)	工事費	市内全域	1敷地60万円まで。高齢者のみの世帯・障害のある方がいる世帯などは、80万円まで。
ブロック塀 の撤去	工事費	市内全域	事業の経費と基準額(ブロック塀の長さ×8,900円)を比べて少ない金額の2分の1以内で、1敷地20万円まで。
ブロック塀 の改善	工事費 設計費	緊急輸送路 沿いなど	事業の経費と基準額(ブロック塀の長さ×38,400円)を比べて少ない金額の2分の1以内で、1敷地25万円まで。

(1)昭和56年5月以前に建てた建物が対象です(補強計画は木造住宅のみ)。

(2)耐震補強工事は、補強計画に基づいた耐震診断の総合評点が1.0未満の木造住宅を0.3ポイント以上アップして、1.0以上にする工事が対象です。

ブロック塀の撤去後、生け垣をつくる場合は、樹木の購入費の補助もあります。詳しくは、本紙14ページ市政Q&Aをご覧ください。

申込方法 事前に防災課防災係へ相談のうえ、お申し込みください。

☎ 防災課防災係 ☎ 44-3108



ひとくちメモ

防災まめ知識

～自らの命は自ら守る～

最大震度6強を観測した新潟県中越沖地震では、築年数の古い建物の倒壊により、多くの死傷者が出ました。東海地震がいつ起こってもおかしくないこの地域でも人ごとではありません。被害を減らすために、地震に強い家をつくりましょう。

暖機運転は適切に
現在販売されているガソリン乗用車なら、寒冷地などの特別な状況を除く

悪くなります。

車の燃費は荷物の重さに敏感です。運ぶ必要のない荷物は、車から降ろしましょう。例えば、100kgの不要な荷物を乗せて走ると、3%程度燃費が悪くなります。

まずは、不要な荷物は降ろす

自転車を利用しましょう。

秋の行楽シーズンとなりました。紅葉などの自然を楽しむとともに、自動車で行く場合には、地球と家計に優しいエコドライブを心がけましょう。近所へのちょっとした移動は徒歩や自転車を利用しましょう。

Let's Enjoy
EcoLife
エコ ライフ

～エコドライブを始めよう～

☎ 環境政策課環境企画係 ☎ 44-3135



と31%程度燃費が悪くなります。

均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると31%程度燃費が悪くなります。

交通の妨げになる場所での駐車は、交通渋滞をもたらす余分な排出ガスを発生させる原因となります。例えば、平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると31%程度燃費が悪くなります。

事前にいき先や走行ルートを確認したり、カーナビやラジオなどで道路交通情報をチェックしたりして、燃料と時間を節約しましょう。

道路交通情報を活用

待ち合わせや荷物の積み降ろしのための駐車車の時には、アイドリングを止めましょう。例えば、10分間のアイドリングでは、130cc程度の燃料を浪費します。

アイドリングストップ

車間距離に余裕を持ち、速度変化の少ない運転をしましょう。速度にムラがあると、加減速の機会が多くなり、市街地で2%、郊外で6%程度燃費が悪くなります。

加減速の少ない運転

少し緩やかに(最初の5秒で時速20キロまで上げる程度)発進するだけで、燃費が11%程度改善します。優しいアクセル操作は安全運転につながります。

ふんわりアクセルで発進

暖機運転は必要なく、走りながら暖めれば充分です。5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費するため、全体の燃料消費量が増加します。

暖機運転は必要なく、走りながら暖めれば充分です。5分間暖機すると、160cc程度の燃料を浪費するため、全体の燃料消費量が増加します。